

# 平成26年視察受入一覧表

月日	来訪議会	視察項目
10/30	韓国 カンジン 康津郡議会	議会の組織、観光物産館

## 市議会だよりをご愛読いただきありがとうございます

議会の改選期にあたるため、現広報常任委員会としては、今号が最後の発行となります。新広報常任委員会による発行は改選後の6月定例会（8月1日発行）となります。

この間、新たな企画として市民の方に登場していただく特集「議会を傍聴して」を7回にわたり掲載することができました。また分かりやすい表記として新聞等を参考に漢数字の算用数字への変更などに取り組んできました。

さらに広報特別委員会から常任委員会化され、先進地視察に取り組まれました。今後さらに分かりやすい議会だより編集に活かし得るものと考えています。

特集記事の取り組みにあたり、こころよく応じていただいた各団体や市民の皆様、いつも季節にあった表紙写真をご提供いただいた伊達写真連盟写真「伊達二の会」の皆様ありがとうございました。また、読みにくい議会用語に苦勞されながら、いつもご協力をいただきました朗読ボランティア「やまびこ」の皆様ありがとうございました。

伊達市議会 広報常任委員会 一同

## お知らせ Information 議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、2月25日から開催され、一般質問は3月4日と5日を設定しています。日程など詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

## 会議録の検索を 会議録ご利用ください

議会のホームページから『会議録検索システム』がご利用いただけます。新聞報道などではわからない実際の議論を検索できます。

## 写真募集

伊達市議会広報紙「みんなの市議会」では表紙の写真を募集しています。詳しくは議会事務局へお問合せください。  
TEL0142-23-3331 (内線 492・493)

ホームページは <http://www.city.date.hokkaido.jp/gikai/index.html>

## 編集後記

### 『一般質問答弁事項進捗状況調査実施要綱』

この表題を声に出して読んでみると舌を噛みそうな漢字が並び、早口言葉に使用しそうな感じがさえもありません。

平成26年12月9日から施行され、12月の第4回議会定例会から適用になりました。新聞でも報道されご存知の方もいると思いますが、簡単に説明しますと、これまで定例会での議員からの一般質問に対し、市長等の答弁が「検討する」など前向きな答弁をしながら、その後の結果や取り組み状況が明確にされず曖昧な状況が見られました。そこで、今後は「検討する」などの答弁を行った事項に関して、その後の検討結果を議会に報告させ、市民にホームページ等で公表することになりました。この様に、議員の一般質問に対して市長等が市民への説明責任を果たすための手順やルールを定めた要綱です。

このことは議員にとって、これまで以上に十分な調査のうえで質問にのぞまなければなりません。その結果レベルの高い質問が予想され、質問や答弁に責任を持たせることで一般質問の内容が行政運営にどの様に反映されているのか市民がより理解しやすくなり、開かれた議会運営のさらなる前進になると考えます。

さて、この様な中での今回の一般質問に対する市長等の答弁は、「検討する」の発言はほとんどなく、多くは「研究したい」と思っています。要綱の第6条に、「市長は、遅くとも定例会後3回目の定例会までに議長へ報告し、住民にホームページ等で公表するものとする」とあります。平成27年4月は改選期ですが、道内35市議会初の試みが伊達市民の目にどの様に映るのか注目されそうです。

そうそう、一つ注意をしなければならぬことがあります。それは、議員が一般質問をするために「調査行為」の中で、市側と議員との間で「なれあい」や「特別な計らい」等、本来あつてはならない倫理的部分はお互いに責任を持たなければなりません。議会と行政は、「二元代表制」・「機関対立型」システムとして機能しているのですから。



## 広報常任委員会 (8人)

- 委員長 吉野 英雄 副委員長 辻浦 義浩  
委員 山田 勇 菊地清一郎 犬塚 貴敬 上村 要 小久保重孝 原見 正信

発行／北海道伊達市議会 編集／広報常任委員会 〒052-0024 伊達市鹿島町20番地1 TEL 0142-23-3331 FAX 0142-23-12009 gikai@city.date.hokkaido.jp 菊地 清一郎